

3000°C域の超高温加熱装置

UT-Series



各研究機関や大学へ導入実績のある装置です。

社内シミュレーションにより、ご要望の加熱物に最適な装置を御提案致します。

高周波誘導加熱用カーボン成形断熱材を使用している為、断熱材の中に配置する、加熱対象物のみ効率良く誘導加熱を行うことが可能です。

高周波誘導加熱のメリットである、目標温度に対しての応答性や安全性に優れている為、短時間にて3000°C域の超高温加熱が可能です。

超高温シミュレーション可能

高速昇温可能なホットゾーン

温度制御±1°C

加熱方式	高周波誘導加熱、20kW, 10kHz
加熱温度	最高3500°C
昇温レート	最高150°C/min
チャンバー	石英シングル・チャンバー
るつぼ	カーボンるつぼ (内容積φ50×48L)
断熱材	カーボン成形材
雰囲気	真空またはAr (真空時は1800°Cまで)
温度測定	放射温度計